

# 環境認証「エコアクション21」

# 県内に地域事務局

## 中小企業の取得へ弾み

環境マネジメントシステムの認証・登録制度「エコアクション21」で、財団法人・地球環境戦略研究機関は二十一日までに、山梨における地域事務局として、県環境管理協会(中央市山之神、今村幸治代表理事)を認定した。「エコアクション21」は認証の取得コストが安く、中小企業が利用しやすいのが特徴。審査機関設置で、県内企業の認証取得に弾みがつきそうだ。

「エコアクション21」は、二〇〇四年十月に環境省が策定したガイドラインに基づく認証・登録制度。環境管理の国際規格ISO14001と比べて、認証の取得コ

ストが大幅に低減でき、登録手続きが短期間で済む。認証・登録期間はISOより一年短い二年間。エネルギー使用量や二酸化炭素排出量、ごみのリサイクル率などの目標設定が容易な上、環境活動レポートの公表義務があるため、「取り組みの実効性がより高い」(同協会)という。

によると、全国でこれまでに製造、建設業など約九百社・団体が認証を取得し、山梨では上野原市内と、鳴沢村内の二社が取得済み。

地域事務局は二十八都府県で三十七団体が認定されている。県内は環境管理協会が唯一の事務局で、認定期間は三年間。企業などの相談に応じながら、活動計画や取り組み状況を審査する。

協同組合県流通センターは九月二十二日、中央・流通会館で県環境管理協会の協力を得ながら「エコアクション21」の講演会を開く。

自治体では長野・箕輪町と東京・荒川区が「エコアクション21」の認証をいち早く取得し、長野県も本年度、ISO14001が更新期を迎えるのを機に「エコアクション21」への切り替えを検討中という。山梨県は来

春にISOを更新予定だが「現行のマネジメントシステムを十分に習得したとは言いがたく、切り替えは積極的に考えていない」(県)としている。

新発売する

### 秋の新デザート18種類

シャトレーゼ あす一斉発売



新発売する

シャトレーゼ(甲府市下曾根町、斉藤寛社長)は二十三日から、秋の新商品として、アスキヤ抹茶、きな粉など素材にこだわったデザート十八種類を一斉に投入する。彼岸や十五夜など秋の行事に食べてもらえることを意識した商品群で、売

タッフも配置する。社内パーティーや結婚式の二次会などでの利用を見込んでいて、会社の場合には仕事後に移動し

タッフも配置する。

## 宅配料理

「バー2」  
も付け



ピサーングタ提供する料理例

タッフも配置する。社内パーティーや結婚式の二次会などでの利用を見込んでいて、会社の場合には仕事後に移動し

ないで食事ができるのも便利という。一週間前までをめぐりに予約する。問い合わせは同社、電話055(279)5141。

ないで食事ができるのも便利という。一週間前までをめぐりに予約する。問い合わせは同社、電話055(279)5141。

ないで食事ができるのも便利という。一週間前までをめぐりに予約する。問い合わせは同社、電話055(279)5141。